

2020.11.29

「HP ことわざ研究/談話室」の開設について（ご案内）

コロナ禍により、学会活動につきましてはご心配をおかけしました。そのさ中ではありましたが、「メール総会」において 2019 年度の総括および 2020 年度の活動計画等をご承認いただきました。感謝申し上げます。

コロナの先行きは予断を許しません。しかし、手をこまねいている訳にも参りません。そこでまず従前の「月例会」に代わる「HP ことわざ研究/談話室」を開設することにしました。いわばホームページ上における研究や報告のページです。以下に、その予告の概要をお伝えしますので、その雰囲気を感じていただければ幸いです。

~~~~~

2020 年 12 月

時田昌瑞（ときたまさみず）副会長による『世界ことわざ比較辞典』編集余話を掲載します。この辞典は、300 の日本のことわざを基盤とし、25 の言語・地域から集積した 6500 を上回ることわざ類から成り立っています。このような世界初の形式を編み出した時田氏の余話には、辞典づくりのご苦労と面白さが満載され、人間とことわざの関係やそれを取り巻く環境への興味は、ますます高まるものと推察されます。

~~~~~

2021 年 1 月

堀田秀吾氏（ほったしゅうご：明治大学法学部教授）にご寄稿いただきます。先生には 2020 年 5 月にご登壇いただく予定でした。その時のテーマと概要を改めて記しておきます。多様な学問からの斬新な切り口により、異彩を放つことわざが続出するのではないか、と期待しています。

テーマ：「ことわざと科学的分析」

概要：本発表は、拙著『このことわざ、科学的に立証されているんです』において展開されている考察を基に、さまざまなことわざと既存の心理学・言語学・社会学・行動経済学・脳科学・医学などの研究を結びつけることの意義、またそこに生じる矛盾や問題点などを論じていく。

~~~~~

### 【お知らせ】

ホームページに開設する「HP ことわざ研究/談話室」は、会員の皆様に開かれたページです。投稿の条件は下記の 3 点です。①ことわざに関連する内容であること ②他を誹謗中傷するものではないこと ③400 字詰め原稿用紙 10~30 枚を原則とすること。

投稿はメールアドレス [paremio@gmail.com](mailto:paremio@gmail.com) まで、添付ファイルにてお願いします。件名には「研究/談話」と記してください。なお、原稿はいったん事務局にて預らせていただきます。ご理解をお願いします。

以上